

あなたと、ともに

# 友田たもつ

県政レポート (Vol.23)



たいせつなのは  
実行力!!

山口県議会議員  
議会運営委員長  
**友田**たもつ

たもつ

さくらのつぼみもほこりび始め、日に日に春らしさを感じる今日この頃です。  
さて、昨年の四月には、皆様方の暖かいご支援のもと、六期目の県議会の壇上に立たせていただき、「山口県議会議会運営委員長」に就任して、早くも一年が経とうとしています。

下関市選出の県議会議員としては、四十二年ぶりとなる議会運営委員長に就任してから、都度、議長の補佐役として議会全体、そして山口県との調整に奔走している日々を送っています。

本年も山口県の予算決議の時期を迎えました。今年は大和町にある県が管轄する魚市場の整備に多くの予算を充当いたしました。おおまかな計画としては、現在の水産振興局の建物とセリ場を中心とした高度衛生市場を整備し、製氷工場を新設します。そして現在の東館の海側の場所に山口県全体の水産業振興拠点施設を建設していきます。(概要につきましては、別頁の図面をご覧ください)。

これにより下関市は山口県内で水産業の最大の拠点となることになります。また、沖合底引きの船の修理(リシップ)事業も予算化され、さらなる水産業振興をはかるうとしています。

この市場の整備計画は、二井県政時代に一旦はストップされた事業であります。私が仲に入り、市場の代表者の方々と県とで二者協議して再度進めたものであります。まず国の事業でもある高度衛生事業を手掛けて、その後に拠点整備事業を実行します。私としても、大きく生まれ変わる地元下関の漁港に大きな期待をしているところです。そして、これからも、漁業の振興について注力して行きたいと思っています。下関が水産都市として、昔の活況を取り戻すべく、再び光があたついていくように全力で取り組んで参る所存であります。

今後とも、この愛する地元、下関のためそして山口県のために、全身全霊をかけて邁進して参りますので、皆様方の目に倍する、ご支援、ご鞭撻を頂きます様、お願い申し上げます。

Vol.23 16-3月  
編集・発行  
友田たもつ事務所  
(〒750-0014)  
下関市岬之町8番16号コーエービル2F  
TEL.083-231-8080  
FAX.083-233-9250  
メールアドレス  
tomodatamotu@viola.ocn.ne.jp

## 下関漁港「機能強化(特定漁港漁場整備)事業」と「水産業振興拠点整備事業」計画

### 水産業振興拠点整備事業計画

- 振興拠点: 県・関係団体・事業者事務所等 ⇒ 新漁港ビル【仮称】に集約
- 研修拠点: 衛生管理・新規就業者・外国人研修等 ⇒ 新漁港ビル【仮称】に集約
- 防災拠点: 防災情報発信、防災機器整備、備蓄等 ⇒ 新漁港ビル【仮称】及び周辺で整備
- 交流拠点: 水産情報発信、水産物販売等 ⇒ 繼続して検討



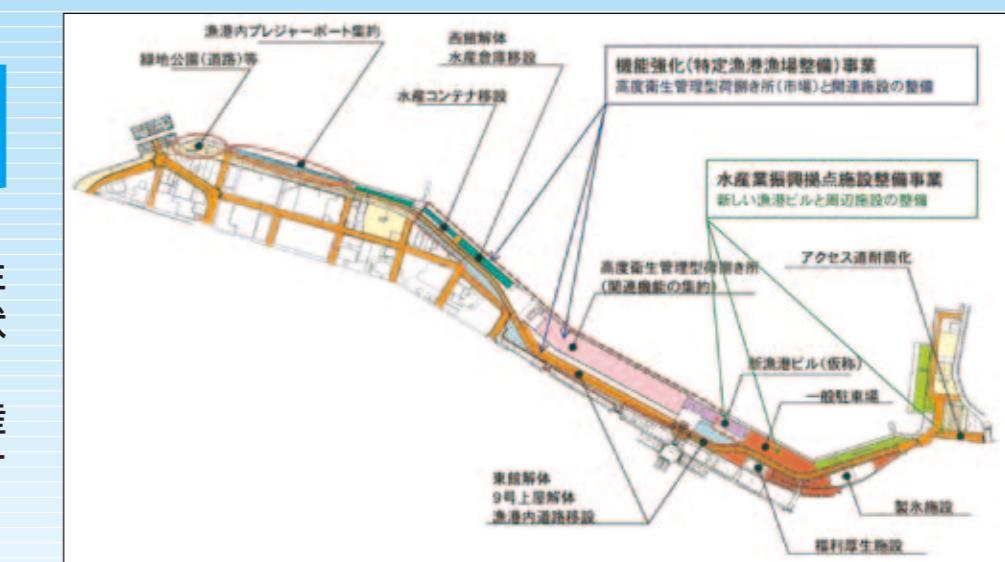
### 下関漁港は2つの大きな事業で 生まれ変わります。

- ①市場機能強化事業です。これは高度衛生市場としてセリ場や、処理施設の衛生状態を保つ事業です。
- ②水産業振興拠点整備事業で、県内の水産業の拠点としてふさわしい施設を整備するものです。

昨年の流行語大賞は、「トリブルスリー」でした。友田も今年は議員活動三十二周年の年となりました。その年に議会三役である「議会運営委員長」の職に就いているということで、ある意味「トリブルスリー」だなと我ながら勝手に思つてゐる次第です。

そこで、手前みそではありますが、今回のキャッチコピーは「たいせつなのは実行力!」とさせていただきました。百の理論より二つの行動。この「実行力」こそが政治家たる者に最も必要なスキルではないでしょうか。友田も今年は五十歳代最後の年となります。政治家としては、まだまだこれからです。皆様方とともに、今後の彼の「実行力」に期待していきたいと思っています。

編集後記



### 友田たもつメールマガジンお申し込み

友田たもつの活動報告や議会便り、また事務所からのご案内を『友田たもつメールマガジン』にて配信させていただいています。配信をご希望される方は下記のフォームにご記入のうえ、ご送信ください。

<http://tomota-t.com/2009hp-kensei201412.html>



携帯サイトでも  
ご覧いただけます。

